

1. 五島市について

●市長あいさつ／「人口減に挑む」



五島市は、「五島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を市政運営の基本方針として、人口減少に歯止めをかけ、2060年に人口2万人を確保することを目標にまちづくりを進めています。

平成29年度を「国境離島新法元年」と位置付け、4月施行の国境離島新法を積極的に活用し、「雇用拡充」など地方創生の取組みを加速させます。

農業・漁業の担い手育成・確保については、研修制度や新規就業者に対する支援とともに、U・Iターン者の受入を推進し、新たな担い手の確保を図ります。

クロマグロ養殖については、今や全国でも有数の生産基地となっており、平成29年度は、近大マグロに象徴される人工種苗の養殖マグロが本格出荷される予定もあり、飛躍的な増産が見込まれています。クロマグロ養殖の増産効果として、新たな雇用の創出も期待されます。

五島海域の可能性を活かした浮体式洋上風力発電事業については、風車10基程度のウィンドファーム計画の早期実現を目指しています。計画を実現することで、メンテナンスなど関連産業への地元企業の参入を促し、新たな産業の創出、雇用の創出に取り組めます。

2020年に開催される「国際ツバキ会議・全国椿サミット五島大会」は、椿を通して五島の魅力を世界に発信する絶好の機会です。大会成功に向け万全の準備を整えます。

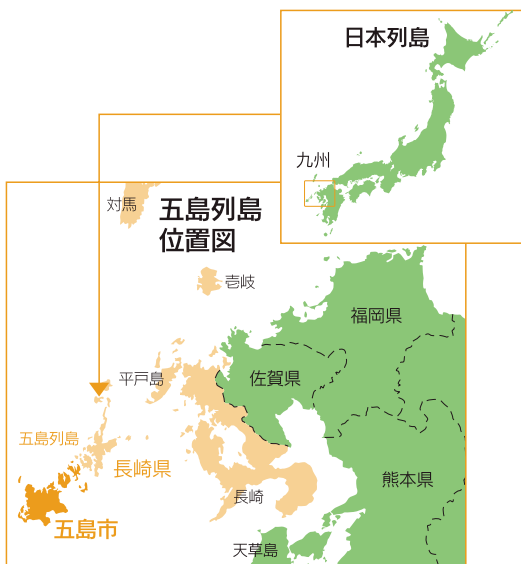
「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録による交流人口の増加を目指し、今年の秋のイコモスの現地調査に向け、万全の体制で臨みます。

平成29年度から市長部局に「部制」を導入しました。部長のリーダーシップのもと各課の連携や協力体制の強化を図り、五島市総合戦略の着実な推進と各種政策課題や懸案事項の解決に向けて取り組んでまいります。

長崎県五島市長 野口 市太郎

1 五島市の位置

五島市は、九州の最西端、長崎県の西方海上約100kmに位置しています。大小152の島々からなる五島列島の南西部にあって、総面積は420.10km²、11の有人島と52の無人島で構成されています。



2 地勢

福江島の西側の海岸は、東シナ海の荒波を受け海蝕崖がちなり、特に大瀬崎の断崖、嵯峨島の火山海蝕崖が有名です。また、福江島、嵯峨島には、小型のホマーテ(白上火山)及びアスピーテ(楯状火山)の火山群があり、その特異な火山形は我が国でも珍しい存在となっています。島全体の景観は非常に美しく、その大部分が西海国立公園に指定されています。

3 気候

五島地方は対馬暖流の影響が大きく、冬は暖かく夏は比較的涼しいといった海洋性の気候(西海型気候区)に属しています。年間平均基本は17.6度で対馬暖流の影響を受け比較的温暖で、年間降水量は2642.0mmとなっています。



4 五島市の歌

燦々と (作詞 川口早苗 補作詞・作曲 さだまさし)

燦々と朝陽浴びて 希望の島よ
古城の跡を偲ぶ歴史の里よ
緑豊かに海は清く
たくましき人 育む島よ
五島よ 夢を遙か 未来に拓け

遣唐使の名残永遠に 文化の里よ
ハマユウの花咲いて香る椿よ
旅人癒し笑顔も集う
豊かな子供 育む島よ
五島よ 愛の歌よ 未来に響け

満天の星のごとく 輝く未来
めぐりゆく季節に英知を継いで
故郷はやさしき里よ
夢多きひと 育む島よ
五島よ 明日の夢よ 未来へ届け
五島よ 明日の夢よ 未来へ届け

5 五島市市民憲章

わたしたちは、美しい自然と、古代からの歴史に満ちた五島市の市民であることに誇りをもちます。そして、ふるさとの伝統と文化を愛し、個性豊かな島づくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- ◎青い海と緑の島の風土を愛し、豊かな自然を大切にしましょう。
- ◎希望と活力に満ち、心身ともに健康な毎日を過ごしましょう。
- ◎一人ひとりが思いやりをもち、共に生きる明るい社会を築きましょう。
- ◎歴史と伝統を学び、創造的で新しい文化を育てましょう。
- ◎人の和の広がるまちをつくり、永遠の平和をめざしましょう。

6 沿革

五島市は、平成16年8月1日、福江市、南松浦郡富江町・玉之浦町・三井楽町・岐宿町・奈留町の1市5町が新設合併して誕生しました。

○旧福江市

明治22年4月／南松浦郡福江村・奥浦村・崎山村・本山村・大浜村・椛島村・久賀島村が発足

大正8年10月／福江村が町制施行により福江町に
昭和29年4月／福江町、奥浦村、崎山村、本山村、大浜村が合併して福江市制を施行

昭和32年3月／椛島村を編入

昭和32年11月／久賀島村を編入

○旧富江町

明治22年4月／南松浦郡富江村が発足
大正11年9月／町制施行により富江町に

○旧玉之浦町

明治22年4月／南松浦郡玉之浦村が発足
昭和8年11月／町制施行により玉之浦町に

○旧三井楽町

明治22年4月／南松浦郡三井楽村が発足
昭和15年11月／町制施行により三井楽町に

○旧岐宿町

明治22年4月／南松浦郡岐宿村が発足
昭和16年4月／町制施行により岐宿町に

○旧奈留町

明治22年4月／南松浦郡奈留村が発足
昭和32年11月／町制施行により奈留町に

